

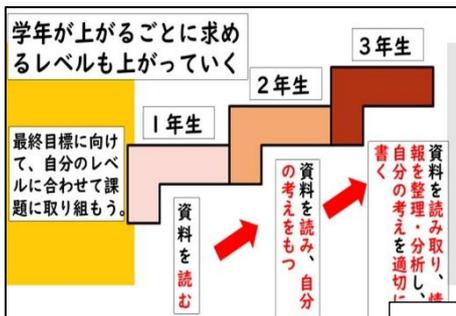


学力向上の取組

思考の深化「南中学びスタイル」「週末視写課題」の取組

本年度の学力向上の取組においては、学習者である生徒自身が学ぶ意欲を高めることが大切であることから、「南中学び集会」を実施し、その意義や価値について、また、やり方についての説明を行っています。今回は、「南中学びスタイル」と「週末視写課題」について担当教員が説明しました。

「南中学びスタイル」とは、「対話活動」「ふり返り」「家庭学習」等、自律的な学習スタイルの習得を目指すものです。自己の考えをもち、その深化・拡充のために、授業における対話活動を機能させて考えや意見をアウトプットすることや、学習指導の終末段階においても学んだことをふり返り、理解したことや課題としていることを書くことで、考えや思いをアウトプットします。また、家庭学習においては、週末視写課題の取組を始めます。「読む」「書く」に加えて、1・2年生では、その感想を「まとめる」、3年生においては、自分の考えを条件に基づいて作文に「まとめる」を行っていきます。この週末視写課題の学習課題準備や指導等は、国語科の教員が中心として行っています。昨年度の食品ロスの学習課題においては、令和3年度福岡県立高等学校入学者選抜学力検査の国語科の問題に出題されています。多様な情報について、情報を知り、考え、自分の考えをまとめる積み重ね学習は、学力の底力を着実に身に付けていきます。これまでも取り組んできたものですが、本年度は、特に生徒自身の意欲喚起をねらいとして、取組を強化していきます。家庭においても学習プリントを見ていただいたり、励ましの声をかけていただいたりして、ご支援をお願いいたします。




「学び集会」プレゼン資料及び生徒の様子

輝け！南中生。中体連



6月23日の陸上競技大会を皮切りに、本年度の中体連糟屋区大会が開催されています。感染症対策を講じての無観客での実施です。先生たちも南中生への応援メッセージを掲示してエールを送りました。陸上競技部(社会体育)3名の筑前地区大会出場、女子バスケットボール部のベスト4進出と南中生が輝いています。

PTAあいさつ運動に感謝。

PTAのサポートスタッフの保護者の皆さまによるあいさつ運動が始まりました。6月28日(月)は、1学年です。久しぶりに保護者の方にご来校いただき、子どもたちに明るい笑顔のあいさつの声かけをしていただきました。先週から生徒会のeyeさつ運動も行われており、南中の朝に笑顔が広がっています。ご支援、ありがとうございます。

